

新 任 教 員 の 挨 拶 と 紹 介

新任教授のご挨拶



生化学講座
教授
武内 智春

2024年4月1日付で愛知学院大学薬学部生化学講座に着任しました、武内智春と申します。この場をお借りして、愛知学院大学薬学会の皆様およびご関係の皆様に自己紹介とご挨拶を申し上げます。

私は1997年に北海道大学薬学部に入學し、その後大学院に進学、2006年に学位を取得いたしました。大学院では横沢英良先生にご指導をいただきました。先生は北海道大学を退職後、本学薬学部でも教授を務められており、このようにして愛知学院大学とご縁があることを大変嬉しく思っております。学位取得後、2006年4月から帝京大学薬学部で助手・助教として、2010年4月からは城西大学薬学部で助教・准

教授として、私立大学の薬学部における教育、研究、学務に携わってまいりました。

教育面では、学生の理解度を意識しながら、生化学や免疫学といった生物系基礎薬学の講義、実習、多職種間連携教育などに従事してまいりました。研究面では、生化学や分子生物学的手法を駆使して、糖鎖や糖結合性タンパク質ガレクチンの役割について探究してきました。また、学務では、基礎教育、共用試験、国家試験対策支援、入試、広報など、さまざまな分野で周囲の先生方や関係者と協力しながら取り組んでまいりました。

本学においては、これまでの経験を活かしつつ、周囲の皆様からのご指導をいただきながら、建学の精神である「行学一体・報恩感謝」に基づき、自律的に専門力と連携力を磨き、将来も活躍できる薬剤師・薬学者の育成に少しでも貢献できるよう、全力を尽くす所存です。愛知学院大学薬学会およびご関係の皆様には、今後ともご指導とご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。